

【令和8年熊本地震に伴う明日（7月30日）以降の対応について】

済々黌高等学校生徒・保護者の皆様

この度の地震で被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

また、日ごろより本黌の教育活動について御理解・御協力をいただき誠にありがとうございます。昨日の安否確認アンケートへの御回答ありがとうございました。昨日帰宅できずに親類宅や避難所で一夜を明かした生徒も一部いたようですが、幸いにも大きなけが等をした生徒はおりませんでした。

明日以降の学校の対応について、下記のとおりお知らせします。

なお、余震等により状況が変化した場合には改めて連絡をします。

記

○引き続き、余震にともなう被害のおそれがあることから7月31日（金）までの学校の教育活動は休止します。

○8月1日（土）、8月2日（日）の部活動については、必要に応じて実施しますが、参加については各家庭で判断していただいて結構です。

○オープンキャンパスや公式戦などの対外行事については主催者側の判断に従って下さい。

○学校に教材等を取りに来る必要がある場合は、安全を確認のうえ登校し、用件が済んだら速やかに校舎外へ出て下さい。

○各教科、学年からクラスルームを通じて連絡がありますので、生徒の皆さんはクラスルームを確認するようにして下さい。

○三者面談の日程については、担任と御相談下さい。

○1年生関係

- ・7月30日（木）～8月上旬実施予定の職業体験は中止します。8月下旬の職業体験は実施予定です。

- ・7月31日（金）の職業別講演会は中止します。

○2年生関係

- ・海外研修（オーストラリア・マレーシア）については業者に確認したところ予定どおり実施可能です。改めて「すぐーる」でお知らせします。

○3年生

- ・8月3日（月）以降の3年生課外は予定の時間割で実施します。

生徒本人の体調面や心理面、御家庭の被災状況、通学への不安等で御相談があれば、学校まで御相談下さい。

令和8年7月29日（水）

済々黌高等学校

黌長坂本憲昭